

## カツオフォーラム in 日南 開催!!



2013カツオフォーラム in 日南



カツオ船 (目井津)



日南市漁協所属 第5萬漁丸

## CONTENTS

### FISHING POLITICS

漁政



お魚料理講習会 (高城高校)

宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会

カツオフォーラム in 日南

第5萬漁丸大堂津港初入港!!

平成25年11月属人水揚げ表

### FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報



平成25年度漁協税務研修会

先進地視察研修 (京都府漁協)

### BUSINESS

業務情報



宮崎県漁協系統購買事業  
推進委員会

山から海へ環境保全取組へ  
日之影町・植栽イベント

「宮崎初かつおフェア 2014」  
第1回宮崎初かつおフェア実行委員会  
会議が開催される!!

MIYAZAKI  
お魚イベントカレンダー 2014

### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報



コンプライアンス研修会

平成25年度第7回理事会

宮崎県漁連債権債務内部検討会

### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場



平成25年度  
水産試験場研究成果発表会

11月の動き (県関係)

### RELATED ORGANIZATION

関係機関



漁青連  
第2回部長・事務担当者会議

11月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。



## お魚料理講習会 (高城高校)

**去**る11月12日、高城高校においてお魚料理講習会を開催した。日南市漁協女性部の方々に講師をお願いし、生活情報科3年生36名が参加、かつおのたたき・かつお飯・かつおカツを作った。捌きの際に頭の骨がなかなか切れずに苦労していたが、なんとか3枚下ろしにしていた。骨について身をスプーンできれいにとったり、そのまま焼いて食べている班など食材を無駄にしない食べ方をしている班が多く見られた。試食の際も自分で捌いた魚とあって味も格別で大変好評であった。生徒からもまた捌いてみたい、家族に教えたい等感想をいただき終了した。



## 宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会

**宮**崎県漁政対策委員会(会長 宇戸田定信)は、去る11月28日(木)水産会館第1研修室において第5回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

- (1)日台漁業交渉について
- (2)ロケット打上げ時期の変更について
- (3)その他

## 2013カツオフォーラム in 日南

**去**る12月7日(土)、日南市の南郷ハートフルセンター文化会館大ホールにおいて、水産(漁業者、加工、流通、販売など)の関係者、学識者、行政、地域住民参加の下、2013カツオフォーラムin日南(日本カツオ学会・カツオフォーラムin日南実行委員会)が開催された。

会場では日南市のカツオ一本釣り漁の映像が放映された後、オープニングアクトとして、生徒による「ソーラン節」「目井津子守船歌」「おいらの船は300トン」に合わせた踊りなどが行われ、盛り上がりを見せた。開催内容は以下の通り。

- 1.日南市のカツオ漁映像放映
- 2.オープニングアトラクション  
「ソーラン節」「目井津子守船歌」「目井津竹踊り」
- 3.開会挨拶
  - ①日南市カツオフォーラム実行委員会委員長 日南市長 崎田恭平
  - ②日本カツオ学会会長 若林良和
- 4.来賓祝辞
- 5.特別講演  
「震災からの復興と水産都市としてのまちづくり」 気仙沼市長 菅原茂
- 6.基調講演  
「カツオ一本釣り漁業の収益性向上に向けた取り組み」  
独立行政法人水産総合研究センター 開発調査センター所長 井上清和
- 7.パネルディスカッション  
テーマ「資源・漁法・食から見たカツオの未来と地域経済」
- 8.日南市大会宣言
- 9.大会旗継承
- 10.閉会





## 第5萬漁丸大堂津港初入港!!

12月10日(火)日南市漁協所属「第5萬漁丸」が大漁旗をなびかせ地元大堂津港へ初入港した。その姿を一目見ようと集まった水産関係者及び地元住民約200人を魅了した。



## 平成25年11月属人水揚げ表

漁協名\区分	11月分			11月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	2,939	204,581	70	35,466	2,277,637	64	27,719	1,708,401	62	7,747	569,237	4.2
島浦町	278	76,577	275	9,361	1,418,279	152	9,671	1,235,315	128	-310	182,964	18.6
延岡	115	47,906	416	753	250,142	332	749	284,357	380	4	-34,215	-12.5
延岡市	142	50,516	355	1,068	444,633	416	1,286	533,825	415	-218	-89,192	0.3
庵川	82	52,710	645	1,048	549,417	524	1,491	591,168	396	-443	-41,751	32.2
門川	84	38,007	453	468	214,038	457	480	247,560	516	-11	-33,522	-11.5
日向市	369	249,640	676	3,575	2,175,473	609	3,864	2,087,027	540	-289	88,446	12.7
都農町	33	33,641	1,017	333	242,103	727	380	237,552	625	-47	4,551	16.4
川南町	223	191,085	856	2,295	1,719,974	750	2,885	1,918,039	665	-590	-198,064	12.7
一ツ瀬	14	10,777	760	137	95,006	693	141	90,171	640	-4	4,836	8.4
檉浜	31	13,477	439	170	65,424	385	116	44,530	383	54	20,894	0.5
宮崎	230	102,445	446	1,420	580,751	409	1,136	435,244	383	284	145,507	6.8
宮崎市	111	77,115	696	865	489,713	566	842	453,390	539	23	36,323	5.1
日南市	305	193,874	636	7,063	2,849,975	404	7,795	3,104,170	398	-732	-254,195	1.3
南郷	429	176,490	412	18,219	5,518,729	303	16,118	5,766,901	358	2,101	-248,172	-15.3
栄松	13	11,252	840	1,682	538,905	320	1,414	530,910	376	269	7,995	-14.7
外浦	136	72,840	535	8,036	2,327,326	290	6,409	2,111,219	329	1,626	216,107	-12.1
串間市東	123	49,405	402	1,076	415,235	386	1,231	499,244	406	-155	-84,009	-4.9
串間市	646	362,502	561	6,909	3,755,618	544	6,790	3,570,409	526	120	185,209	3.4
合計	6,303	2,014,840	320	99,945	25,928,379	259	90,517	25,449,432	281	9,428	478,947	-7.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

ナチュラルミネラルウォーター

# 美泉水

お問い合わせ先

本所業務部 0985-28-6111

延岡支所 0982-37-0030

日南支所 0987-23-5231

## 平成25年度漁協税務研修会

**JF** 宮崎漁連(会長・宇戸田定信)は、11月21日(木)、参事、経理担当者を対象に当研修会を開催した。  
 主な研修内容は以下の通り。

- (1)平成25年度の税制改正について  
 講師:宮崎税務署審理担当
- (2)会計と税法との相違点について  
 講師:松田税理士事務所



## 先進地視察研修(京都府漁協)

**宮** 崎県漁協参事会(会長・吉村富士男)は、11月8日(金)~9(土)京都府舞鶴市にある京都府漁協会議室にて研修を行った。  
 本県はアクションプランを通し事業統合を進めている中で、京都府漁協は信用事業譲渡を平成11年に完了し、現在は府1漁協として運営を行っている。  
 当研修は、京都府内での信用事業譲渡後における漁協の経済事業の現状を認識し、そこに至った経緯や、現在発生している問題点、その対処方法などを検討する為に行ったもの。  
 参加者からは、現在の職員構成や旧漁協に発生した購買事業未収金などについて質問があった。



人と自然との調和

粒状粉石けん  
コンパクトタイプ

洗濯用液体石けん

### わかしお を使おう!

資材の購入はJFグループ(漁協・漁連・全漁連)へ





## 平成25年度 宮崎県漁協系統購買事業推進委員会

平成25年度宮崎県漁協系統購買事業推進委員会 委員・幹事合同会議  
平成26年度取扱計画を原案通り承認

**漁**連は、11月26日に宮崎市の水産会館において系統購買事業推進委員会を開催し、次年度の経済事業計画等について協議した。

開会にあたり、報告事項として委員・幹事の変更について事務局より説明があり、その後、妹尾委員長より挨拶。協議内容は、平成26年度経済事業について、平成25年度見込み及び平成26年度計画(品目別・漁協別・事業所別)を事業部門ごとに各担当者より計上根拠等を含め説明した。

その後、出席委員・幹事より意見を求め、質疑応答後、決を採り、次年度の計画数量について原案通り12/18開催の組合長・参事合同会議へ提案することが承認された。



## 山から海の環境保全取組へ 日之影町・植栽イベント

**去**る11月9日、安井(株)主催において開催された植栽イベントに水産団体より北浦漁協、本会が参加した。また、関係各社からも参加があり、総勢約200名の植栽イベントとなった。

同イベントは、平成20年から開催され早5年目を迎え、最初に植えられた苗木もすくすくと成長していた。

植栽は、各ペア1組となり土を掘る人、苗木を植える人に分担し作業。

当日は、天候にも恵まれ約1時間かけて苗木(ヤマザクラ・楓)2000本を植栽。

終了後は、恒例のお楽しみ抽選会やじゃんけん大会が行われ大盛況に終わった。

今後、漁業関係団体としても山・川の環境が海の生産性に大きな影響を与えることから、積極的に取り組んでいきたい。



忘れてませんか？あなたの命を守る大切なもの。

**救命衣、着用  
していますか？**

宮崎県漁業就業資格保持者マーク 宮崎県漁業協同組合連合会

**資材の購入は系統へ  
漁協・漁連・全漁連**

お問い合わせ先  
宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

S  
S  
E  
Z  
I  
S  
D  
B

## 「宮崎初かつおフェア2014」 第1回宮崎初かつおフェア実行委員会会議 が開催される！！

去る12月10日宮崎県水産会館で「宮崎初かつおフェア2014」第1回宮崎初かつおフェア実行委員会が開催されました。実行委員19名のうち代理も含め13名が出席されて次回の「宮崎初かつおフェア2014」について、事業計画等が協議され、案の通り承認されました。

以下、事業計画、今後のスケジュールの概要をお知らせします。

### I.「宮崎初かつおフェア2014」事業計画

【目的】全国に先駆けて本県で水揚げされるカツオを県内外の消費者へ広くPRし、更なるカツオの認知度向上及び消費拡大を目指す。

【期間】平成26年3月25日(火)～5月11日(日)の約50日

【場所】県下全域、一部県外

【参加店予定】鮮魚店・量販店160店、料理飲食店85店、漁連関係店・漁協直営店5店、計250店以上



### 【内容】

#### 1.メディア等を使ったPR

①地元テレビ・ラジオ ②ホームページ ③情報誌によるPR(協力依頼) ④県内外における宮崎フェア等イベントでのPR

#### 2.ポスター、のぼりによるPR

- ポスター(2種類)の作成
- のぼりの配付(有償)
- カツオ料理「焼切り」を引き続きPR

#### 3.のぼり渡し式(市場にて開催)

■3月25日(火)午前7時から午前7時15分まで 宮崎市中央卸売市場内 魚せり場にて

#### 4.宮崎県知事への表敬訪問等

■3月25日(火)

#### 5.特別協賛によるPR(協力依頼)

- JR九州宮崎総合鉄道事業部による日南線観光列車「海幸山幸」にて、県内外乗客に対するPR 土曜・日曜・祝祭日・春休み運行:計28回程度、上記のほか主要駅でのPR
- 空の玄関口、宮崎空港ビルにおけるPR

#### 6.かつお関連イベントによるPR(イベント開催の協力依頼)

- 宮崎県おさかな普及協議会連合会
- 宮崎県漁業協同組合連合会
- 日南市
- その他、関連イベントの主催企業・団体

#### 7.協賛金の協力依頼

(既協賛企業団体及び新規の広告協賛企業へ依頼)

S  
S  
E  
Z  
I  
S  
D  
B

## 8.「宮崎初かつおフェア2014」参加店舗への協力依頼

鮮魚店・量販店160店、料理・飲食店85店、漁連関係店・漁協直営店5店、計250店

## 9.漁業者等に対する「宮崎初かつおフェア2014」への協力依頼

初かつお水揚げ量の確保、鮮度保持等

## 10.プレゼント企画の実施

協力店でのかつお購入や、かつお料理を食された方へのプレゼント企画の実施

- ①県内主要ホテルのディナー付ペアー宿泊券 抽選で各ホテル5名様
- ②魚介類加工品 @3,000円 抽選で50名様

## II.今後のスケジュール

時期	内容
平成25年12月10日(火)	第1回実行委員会会議 「宮崎初かつおフェア2014」事業計画・収支予算案の承認
12月中旬～2月下旬	協賛金募集の協力依頼 「宮崎初かつおフェア2014」の参加店舗の募集、依頼
平成26年1月中旬	広告企画会社のプレゼンテーション
1月下旬	広告企画会社決定及び通知
2月10日(月)～14日(金)	ポスター・のぼり等の発注
3月10日(月)～14日(金)	ポスター・のぼり等の納品、関係先配布
3月中旬	「宮崎初かつおフェア2014」記者発表 ポスター掲示、ホームページ等PR開始
3月25日(火)	のぼり渡し式(中央卸売市場)フェア開始 知事等表敬訪問
5月11日(日)	フェア終了※プレゼント応募はがきの締め切り5月20日消印有効
6月下旬	実行委員会会議(報告会)





## コンプライアンス研修会

**漁** 連では、平成25年度は全役職員を対象に4回のコンプライアンス研修会の実施を予定しており、平成25年11月29日(火)水産会館第2中研修室において第3回目となるコンプライアンス研修会を実施した。

研修会には、本県コンプライアンスアドバイザーの第一人者である戸高栄作氏を講師に招聘し、「事故や事件のない職場をつくるために」について講演頂いた。

今回の研修会は、職員15名が参加し、研修後アンケートを実施した結果、職場におけるコンプライアンスや危機管理について様々な意見が寄せられた。

## 平成25年度第7回理事会

**漁** 連では、11月27日(水)水産会館第一中研修室において、平成25年度第7回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも承認された。

また、全漁連岩山裕史参事を講師に招聘し、「石油情勢について」研修を行った。

### 報告事項

- (1)人事異動について
- (2)JF延岡市、門川、宮崎市の要改善JFへの指定及び経営改善計画について
- (3)丸山前会長の役員退任慰労金の支給について

### 附議事項

第一号議案 水産庁業務改善命令等に対する進捗状況に関する件

第二号議案 平成25年度下期修正計画に関する件

第三号議案 平成26年度事業運営構想に関する件

第四号議案 石油類の価格改定に関する件

## 宮崎県漁連債権債務内部検討会

**本** 会は、経理処理等会計原則に則った処理の徹底と債権債務の実在性について検証することを目的に、今年8月宮崎県漁連債権債務内部検討会を設置した。

これに基づき、平成25年9月末上半期決算資料を基に構成メンバーである、専務理事・総務担当理事・総務部長・経理課長が出席し、平成25年11月22日(金)当検討会を開催した。

協議内容は次の通り。

- (1)決算監査時監事に指摘された業務上の法令等疑義事項についての検証
- (2)購買未収金未払金等の外部証拠による検証
- (3)購買未収金等の延滞の検証
- (4)流動資産負債等の妥当性や実在性の検証

♪海といっしょに 浜といっしょに♪

元気に暮らそう JF共済

子育 暮らし かせぐ リコ

ねんきん がんきん なぎや年金

漁業協同組合・JF共済推進本部

<http://www.kyosui.or.jp>



## 平成25年度水産試験場研究成果発表会の開催のお知らせ

### -研究企画-

皆様には、日頃から水産試験場の試験研究の推進に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。本紙面を借りて、厚くお礼を申し上げます。

現在、水産試験場では「第5次宮崎県水産業・漁村振興長期計画」の基本目標である「資源回復と経営力の強化による持続可能な水産業・漁村の構築」、所謂、「儲かる水産業の構築」を実現するために「水産資源の回復と持続的利用(資源回復)」、「効率的生産による漁業経営の安定(コスト削減)」、「消費者に信頼される水産物の供給(魚価向上)」の三つの柱(推進の方向性)を定めて試験研究に取り組んでおります。

これら試験研究で得られた成果は、随時、現地研修会や漁業者の皆様方の漁業種類別組合等の総会や勉強会、あるいは普及指導員を通して速やかに皆様にお知らせし、水産業の推進に活用していただけるよう努めているところです。

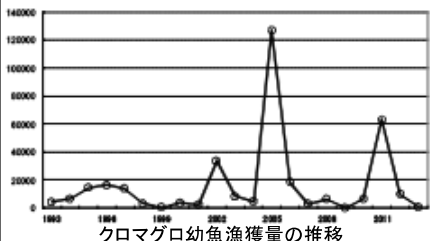

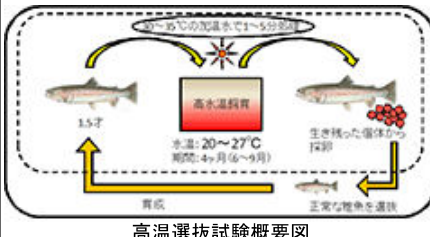

また、試験研究の成果を広く紹介し、関係者の皆様方から御意見を直接いただき、今後の研究の推進に活用することを目的に、標記発表会を毎年開催しております。

今年度は、下記のとおり開催しますので、多くの皆様の御来場をお待ちしております。なお、今年は口頭発表4課題に加え、ポスター発表12課題を予定しています。是非、御来場ください。

#### 記

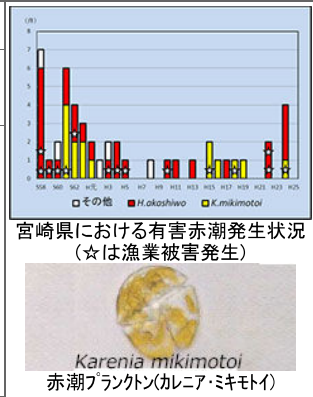
<b>1.月日時</b>	<b>2.場所</b>
平成26年1月15日(金) 午後1時00分から午後3時00分	水産会館5階 大会議室

#### 3.発表者並びに発表課題と概要 (内容が一部変更されることがあります)

<p><b>①資源部 副部長 東 明浩</b></p>	
<p><b>課題名</b> クロマグロ当歳魚の漁獲量変動要因の解析!!! ～日向灘におけるヨコワの漁獲動予測について～</p> <p><b>概要</b> クロマグロ資源は、卓越年級の発生により漁獲が大きく変動することが知られており、幼魚初期の加入尾数の把握は、クロマグロの養殖用種苗とされる天然ヨコワの重要性の高まりとともに、ますます重要性を増してきており、予測技術の開発が必要となっている。 そこで、高知県のヨコワ漁獲量を太平洋側の指標として、当該指標と相関の高い海洋データ(関係海域・時期の水温や流速等)から、相関式を作成し、予測精度を検討したので概要を報告する。 (グラフはクリックすると拡大されます)</p>	 <p>クロマグロ幼魚漁獲量の推移</p>  <p>クロマグロ幼魚(写真)</p>
<p><b>②小林分場 技師 山田 和也</b></p>	
<p><b>課題名</b> 温暖化に適応した養殖品種の開発!!! ～本県の高温耐性ニジマス育種の成果を活かして～</p> <p><b>概要</b> 水産試験場小林分場では、1966年から開始した選抜育種により、比較的高水温でも摂餌良好なニジマス系統(高温耐性系)を作出し、養殖用の種苗として供給しているが、近年、温暖化が加速化する中で、高温耐性に関わるDNAマーカー探索への期待が高まって来ている。 そこで、本県の高温耐性系ニジマスを用いて、高温耐性に係る表現型の分類手法を確立するとともに、高水温に強い系統が低酸素にも強い特徴があることを明らかにしたので、その概要を報告する。 (図はクリックすると拡大されます)</p>	 <p>高温選抜試験概要図</p>  <p>高温暴露で平衡喪失した個体(写真)</p>

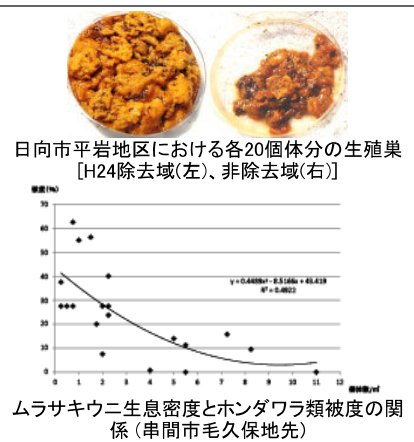
### ③生物利用部 主任研究員 金丸 昌慎

<b>課題名</b>	北浦湾周辺海域における赤潮について!!! ～原因プランクトンの特徴や被害の防止方法を知ろう～
<b>概要</b>	本県養殖生産の拠点の一つである北浦湾は、赤潮発生件数が九州で最も少ないなど良好な漁場環境が保たれているが、時として赤潮による漁業被害が発生し、原因プランクトンの一つであるカレニア赤潮については豊後水道からの流入が指摘されている。そこで、当該カレニア赤潮や地先発生型で時として大きな被害を与えるヘテロシグマ赤潮の発生条件等の特徴と発生した場合の漁業被害を軽減あるいは防止するための対策について報告する。 <b>(グラフはクリックすると拡大されます)</b>



### ④増殖部 技師 福田 紘士

<b>課題名</b>	ウニ除去によるウニ漁場の復興!!! ～過剰なウニを減らして藻場を造成し、所得向上に繋げよう～
<b>概要</b>	高密度で生息するウニ類の高い食圧が藻場形成の主要な制限要因となっており、このような海岸に生息するウニは、商品価値が低いことが知られている。一方、近年、ウニ除去を中心とした藻場造成の取組がなされ、下草等の回復に繋がったことで、その除去範囲内で身入りの改善が見られる事例も確認されている。そこで、そのような改善事例について紹介するとともに、除去の効率化に資するため、除去における目安となるウニ類の生息密度や除去面積と効果の持続期間について推定を行ったので、その結果について報告する。 <b>(グラフはクリックすると拡大されます)</b>



研究員は、日頃の成果を皆様方に御披露できる晴れの舞台と考え、張り切り、楽しみにしておりますので、多くの方々に御来場、御意見をいただき、有意義な発表会になること期待しているところです。  
(記載順は、発表順番と異なることがあります)

最後に、水産試験場では、毎年、試験研究の成果が、現場で求められている成果となっているかどうかの評価と、次年度の新規予定課題について、生産者(漁業士会、漁村女性部連絡協議会の各代表)と、消費者、関連業界関係者、関係団体関係者、学識経験者を構成員とする宮崎県農政水産部試験研究評価検討委員会において審査いただいております。

本年度は、11月20日に開催された委員会において、研究成果については、平成24年度に終了しました7課題につきまして、「ねらいどおりの成果があり活用が期待できるもの」6課題、「現段階では活用できないが継続することで期待できる等」1課題と評価されるとともに、平成26年度新規予定課題については、次の5つの新規課題の設定が適当であるとの御意見をいただいたところです。

- ①マダイとヒラメの放流効果低迷原因の解明とモニタリングの適正化に関する研究
- ②起業に繋がる現場対応型藻類養殖技術の開発
- ③アカアマダイ種苗生産技術開発
- ④チョウザメ効率的種苗生産技術開発Ⅱ
- ⑤高温耐性サクラマス作出

今後も、漁業者の皆様方をはじめ、関係者の皆様方からの御意見等により、適切な研究ニーズの把握に努め、現場で真に必要な成果が得られるよう努力して参りますので、関係者の皆様方の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

<b>11月の動き(県関係)</b>	<b>3日</b>	平成25年度宮崎県水産振興大会(宮崎市)
	<b>20日</b>	平成25年度第2回儲かる漁業実現PJ推進協議会(宮崎市)





## 漁青連第2回部長事務担当者会議

**宮** 崎県漁協青壮年部連絡協議会(会長 浜本将太)は、去る11月18日(月)水産会館4階第一研修室にて、平成25年度第2回漁協青壮年部長・事務担当者会議を開催した。

協議内容は以下の通り

- (1)幹部移動研修会・総会の開催について
- (2)役員改選について
- (3)その他

## 11月の動き

3日	平成25年度宮崎県水産振興大会	26日	宮崎県漁協系統購買事業推進委員会
12日	お魚料理講習会(高城高校)	27日	第7回理事会
21日	平成25年度第2回漁協青壮年部長・事務担当者会議	28日	宮崎県漁政対策委員会第5回委員会
22日	宮崎県漁連債権債務内部検討会	29日	コンプライアンス研修会

# JFライフジャケットA

(自動膨張式救命胴衣)



膨張時(前)



膨張時(後)

商品特徴

- ポケットと背中に、系統ロゴマーク「JF」刺繍入り。
- 海中転落事故の捜索費用の助成を目的とした保険を付与。
- ナイロンジャージ素材の襟付きで、首にソフトタッチ。
- 重量わずか540g。
- 浮力11.3kg(体重110kgの方でも大丈夫です。)
- マチ付きポケット採用。  
(携帯電話等を入れることができます。)
- ポンベスプール(別売)を交換すれば、何度でも使用可能。
- ホイッスル・エア吹入補助バルブ・緊急手動レバー・反射リフレクター付き。
- 自動膨張式なので、泳ぎが苦手な方も安心。
- 国土交通省型式承認番号:第4458号。

